

画論 The Best Image 2016 参加報告

北光記念病院 三浦 祐二

今回は CT 部門の上位入賞者となり 12 月 18 日、東京国際フォーラムで応募症例のディスカッション並びに表彰式に参加してきました。

2 年ぶり 2 度目の参加ということで会場の華やかな雰囲気と、著名な先生方が並ぶ中でのプレゼンを思い出し、少し緊張しつつも、気持ちに余裕をもって準備を進めることができました。



札幌では 12 月初めころから大雪で JR 運休、空港で多くの便が欠航などのニュースが続き、「JR 止まってたら空港までバスかぁ・・・」「いや、思い切って札幌から新千歳までタクシーで！！」「ダメだっ、そんな領収書出したら営業の落合さんに怒られる(-_-)」などと心配しつつも、当日は天気にも恵まれ、何のアクシデントもなく会場に行くことができました。

受賞した症例は“PRIME で冠動脈サブトラをやってみた”という症例です。石灰化や金属ステントのサブトラクションには以前から注目していて、当院でも ONE と同じようにできないかと取り組んでいました。ヘリカルではやっぱりきびしいっ！ということで 80 列の Volume Scan で挑戦しました。さすがに最優秀賞は逃しましたが、テクニカル賞をいただき、技術面が高く評価されたということで仕事の励みとなり、モチベーションの向上にもつながりとても嬉しく思います。他施設での症例では、ダイナミックヘリカルを有効的に活用したり、下肢動脈(特に BK 領域)の詳細な評価にニトロを使用したりと、すぐにでも自施設で使用できる Tips をたくさん得ることができて、画論の上位入賞症例は毎年とても参考になります。

ところで来年は画論 25 周年 & ONE 発売 10 周年ということで、いつも盛大な画論がより盛大になるんじゃないかという噂も聞いております。当院でも PRIME でできることを最大限に駆使し、来年の画論で最優秀賞を目指したいと思います！